

課名	項目	内容
生涯学習課	「なほ教育の日」 10周年記念事業の開催	<p>教育に対する市民の関心を高めるとともに、家庭、地域、学校、企業及び行政が連携して教育に関する取組を推進するため、平成19年より12月9日を「なほ教育の日」と定め、「なほ教育の日式典」をスタート。毎年式典を開催してきた。10周年を記念してフォーラムを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年12月23日(金)：プレイベント「教育協働研究会 ～地域学校協働活動を行うために今できることは～」 ・平成29年 1 月 7 日(土)：なほ教育の日式典 ・平成29年 1 月29日(日)：フォーラム「地域で子育て わんから わんから」 ・記念誌の発刊
市民スポーツ課 生涯学習課 (青少年育成室)	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひやみかち なほ ウォーク 2017」 ・「第24回 なほ青年祭」の同日開催 	<p>ウォーキングを通して、市民の健康への意識を醸成し、日常的な健康づくり活動を促進するため、「ひやみかち なほウォーク」を、沖縄セルラースタジアム那覇をスタート、沖縄セルラーパーク那覇をゴールとして開催している。8つのコースに多くの市民が参加し、ウォーキングを楽しんだ。(全参加者：3,957人)</p> <p>また、今年はスタート地点である沖縄セルラースタジアム那覇のエントランス広場において「なほ青年祭」を同日開催した。なほ青年祭は、那覇市内で活動する青年団体相互の交流を図るとともに、那覇市の地域おこしの一助として開催している。今年は18団体がエイサー・獅子舞といった沖縄の伝統芸能の演武や、地域や年代を超えた様々なパフォーマンスを披露し、ウォーキング参加者や来場者に楽しんでもらい、青年祭を広く知ってもらおう機会を得ることができた。</p>
施設課 生涯学習課 学校給食課	鏡原中学校校舎完成 地域学校連携施設 / 鏡原学校給食センターの新設	<p>鏡原中学校の校舎は、築後約40年経過し、老朽化が顕著となっていたことから建替事業に着手し、今年の6月に完成した。鉄筋コンクリート造4階建てで校舎以外にも、地域学校連携施設(250㎡)や共同調理場(520㎡)などの用途が複合する施設(延べ面積6,746㎡)となっており、災害時には一時避難場所としての役割が果たせるよう計画している。</p> <p>市内で27番目となる鏡原中学校内の地域学校連携施設は、平成29年6月から供用開始され、学校・PTA関係のみでなく、地域のコミュニケーション施設として地域交流事業や、レクリエーション活動・サークル活動の場として利用できる地域活動の拠点として利用されている。</p> <p>また、鏡原学校給食センター(受配校：鏡原中、小祿南小)は、平成29年8月23日から運用を開始した。</p>
中央公民館 (小祿南公民館)	第69回優良公民館表彰	小祿南公民館が平成29年文部科学大臣優良公民館に選ばれた。(H29.3)
中央公民館 (石嶺公民館)	石嶺公民館開館20周年 記念祝賀会の実施	開館20周年を祝い、2月に、石嶺公民館に関連する地域の団体・個人を招き、約90名の来賓の方々の出席のもと、祝賀会を実施した。琉舞サークルのかぎやで風の華やかな幕開けに始まり、長年に渡り石嶺公民館にご尽力いただいている12名の方々へ感謝状の贈呈を行った。

課名	項目	内容
中央公民館 (繁多川公民館)	繁多川公民館から島豆腐を全国発信 (・あたいぐわープロジェクト ・NHK 天才てれびくん 繁多川公民館登場 ・NHK BS メディカルフロンティア 沖縄の長寿食で島豆腐)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と始めた識名小学校総合学習において、在来大豆栽培から豆腐作りまで10年間継続して行っている。 ・NHKの番組「天才てれびくん」の『沖縄の食文化から島豆腐コーナー』で、繁多川公民館がコーディネートし、地域の方とタレントが交流しながら豆腐作りをした。 ・NHKの海外向け番組で、ミスユニバースのインストラクター、エリカ・キャンベル氏をナビゲーターに、島豆腐にまつわる交流を公民館がコーディネートした。
学校教育課	那覇市学力向上推進計画『「ふくぎ じんぶな〜プラン」-ひとまちつなぐみらい-』の実施	那覇市の教育目標である「人間尊重の精神を基底とし、郷土の自然と文化に誇りをもち、個性豊かで創造性・協調性に富む人材の育成」実現のため、那覇市学力向上推進要項の策定し、那覇市学力向上推進計画を『「ふくぎ じんぶな〜プラン」-ひとまちつなぐみらい-』と名付けて実施した。(平成29年4月〜平成30年3月)
学校教育課	真和志小学校へ"ベース・ウォール"設置	低年齢層児童を中心に野球への関心や楽しさを体験するきっかけを提供することを目的とする、日本野球機構(NPB)の「NPB未来侍プロジェクト」の一環として、壁当て遊び用の壁「ベース・ウォール(Base Wall)」の寄贈を受けた。各都道府県に一基ずつの設置を目指しており、沖縄県からは真和志小学校が選ばれた。
教育相談課	深夜徘徊の補導件数が大幅減少	専任指導員と青少年指導員を中心に青少年の問題行動がよく見られる場所の巡回指導を行い非行の未然防止や早期発見、早期対応に努めてきた。日々の地道な巡回活動や那覇市の三大祭り等での巡回指導が着実に効果をあげ、平成28年は深夜徘徊による補導件数が前年の実績から約半減、また平成29年も大きく減少となった。
学務課	外国籍児童生徒への就学案内の改善	増加した外国籍児童生徒への就学案内について、平和交流男女参画課及び学校教育課の協力の下、中国語(繁体字)表記と英語表記の様式を作成し10月に発送した。
教育研究所	教育研究所修了生の教育実践研究論文優良賞受賞	教育研究員として教育研究所での研修を終了した4名の先生方が第24回教育実践研究論文(主催:公財日本教育公務員弘済会沖縄支部)において優良賞を受賞し、表彰式が平成29年1月28日に行われた。 ① 城岳幼稚園 前泊貴子 「自ら体を動かそうとする意欲を高める環境構成と援助の工夫」 ② 真和志幼稚園 嶺井奈奈子「豊かな感性を育むための環境構成と援助の工夫」 ③ 首里中学校 照屋茂伸 「地理的分野における思考力・判断力を育むための授業展開の工夫」 ④ 松城中学校 名富綾乃 「根拠に基づいた文学的文章の読みの力を高める指導の工夫」